

平成24年4月17日

各 位

株式会社 三井住友銀行

三州食品グループに「SMBC食・農評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、三州食品株式会社（代表取締役社長：岩月 顕司）のグループ会社に対し、「SMBC食・農評価融資」を実施しました。

「SMBC食・農評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組みを評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、取組み内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった三州食品グループは、「合理的な消費行動啓発、農水産業の経営力強化」「食の安全に関する改善・向上の取組・姿勢」において高い水準であると判断され、企業経営において良好な食・農取組みを実施されているとの評価になりました。

特に、①安全・安心な製品をお客様にお届けするために「FARM to TABLE」をコンセプトに掲げ、直営農場や鶏卵加工工場を含めた一貫型のサプライチェーンを構築されている点、②小牧工場に日本最大規模の高速割卵設備を導入し、養鶏業者にとっても物流コスト圧縮が図れるように、サプライチェーン全体の効率化を実現されている点、③品質保持と低コストを両立できる液卵のタンクローリー輸送を昭和 57 年に業界で初めて導入したり、殻付きの殺菌卵を初めて商品化したりするなど、業界に先駆けた取組みが行われている点、④徹底した安全管理体制を構築し、愛知県の HACCP 認証を取得されている点が高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMBC食・農評価融資」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取組みを、金融を通じてご支援して参ります。



グループ養鶏場



日本最大の割卵工場



品質管理部門

以 上